

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計画の名称	高岡市公共下水道整備計画(防災・安全)(重点計画)
交付対象	高岡市
計画期間	令和7年度～令和10年度（4年間）
計画の目標	災害時における下水道施設の機能を確保するために下水道施設の耐震化対策および減災対策を計画的にすすめる。
定量的指標 (目標値)	①管路の耐震化率を39.5%(令和5年度末)から41.6%(令和10年度末)に増加させる。 ②処理場の耐震化率を0.0%(令和5年度末)から66.7%(令和10年度末)に増加させる。
対象事業	公共下水道事業

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1. 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	「富山県全県域下水道ビジョン2018」との整合が図られている。 「高岡市上下水道ビジョン」との整合が図られている。
	2. 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	「災害に強いまちづくり」、「汚水処理施設の安全、安定、かつ持続的な運用」を目的としている。
評価	1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的な指標となっている。
	2. 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	分かりやすく配慮した指標となっている。
	3. 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、整合性を確保している。
	4. 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	毎年の統計データを基にした指標であり、評価を実施できる。
	5. 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、事業効果が得られる計画となっている。
計画の実現可能性	1. 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業認可区域内の事業であり、また、事業を執行する体制も整っている。
	2. 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も含まれており、地元の理解を得られている。
評価結果	評価 I 事業を実施 評価 II 計画の見直し		【評価基準】 「評価 I」は、全項目に○印が付いているもの 「評価 II」は、1項目でも×が付いているもの